

令和2年度事業計画案

基本方針

令和2年度は、新たな理事、監事並びに評議員のもとで、本来公益法人としてあるべき姿に戻るための再構築を行う。具体的には、コンプライアンスの強化、法律並びに定款の規定に従った理事会及び評議員会の運営等を着実に実施していくことであると認識している。

同時に、前年度は実質的に事業が行われなかったことを踏まえ、新型コロナウイルスの影響で各スポーツ行事が延期や中止になるなど予断を許さない状況ではあるが、本協会が実施する公益目的事業を確実に実施していく所存である。

I. 事業計画案

(1) プロスポーツの振興に功績のあった者に対する表彰

→ 日本プロスポーツ大賞の開催

一昨年50周年を迎えた日本プロスポーツ大賞について、内容をリニューアルして再開する。

この大賞の趣旨に賛同していただける個人並びに団体に対して、協賛金を募集して運営資金とし、令和2年12月中に大賞式典及び祝賀懇親会を開催する予定である。

(2) プロスポーツに関する内外情報の収集、提供及び出版物の観光その他の広報

→ 2018年度及び2019年度版プロスポーツ年間の発行

II. 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和2年度は、とくに借入れや重要な設備投資（除却や売却を含む）の予定はない。